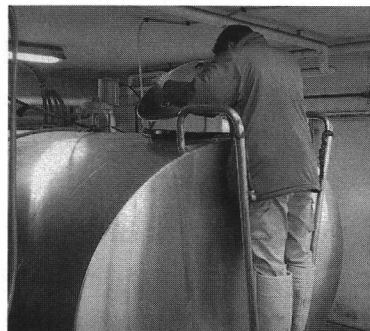


乳質改善への取り組み

衛生的で高品質な生乳生産体制を確立していくには、これで良いということは決してありません。さらなる乳質改善に向けて生産者・農協・関係機関が乳質改善協議会を組織し、一丸となって様々な取り組みをしています。

▲ 生菌数削減緊急対策事業

生菌数削減に向け各農協が重点指導農家を選定し、指導班を編成して拭き取り調査、汚染部分の強制洗浄、聞き取り調査を実施しています。



バルククーラー点検の様子



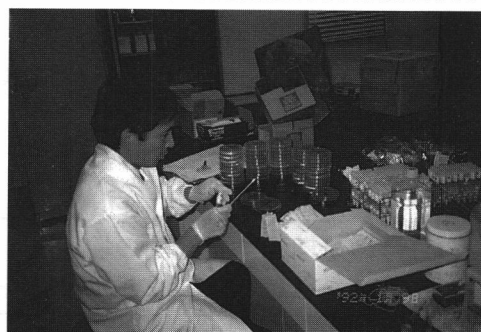
石灰塗布で病原菌をシャットアウト

▲ 牛舎環境整備促進事業

牛舎環境改善を積極的に推進するため、明るく衛生的な牛舎を目指して石灰塗布を実施しています。

▲ 良質乳生産推進事業

乳房炎が原因による経済的損失が大きいため、対象重点地区及び重点農家を選定して、個体乳・分房乳のスクリーニング調査を実施しています。



細菌検査の様子



▲ 根室管内乳質改善共例会

各農協単位で成分乳質、衛生的乳質を対象に7～9月のバルク乳と合乳成績から、最優秀賞、優秀賞、努力賞を表彰しています。

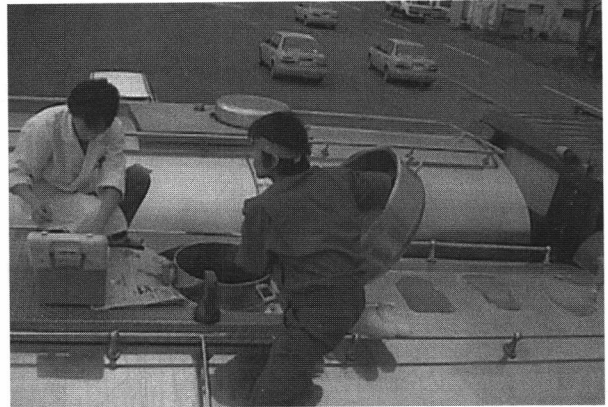
(写真はH11年度の実績者 大橋 学氏)

乳質改善あれこれ

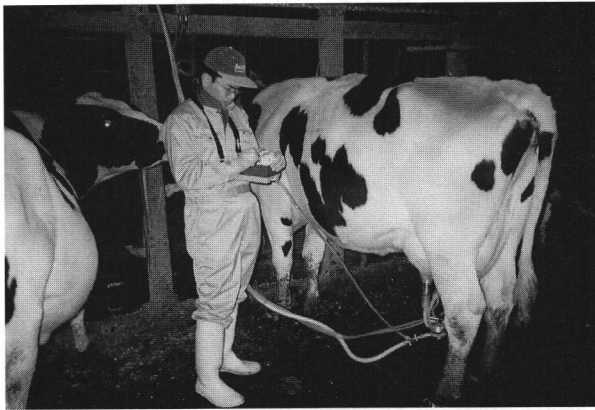
乳質改善は永遠のテーマです。生乳を直接生産する酪農家はもちろんのこと、サポートする関係機関では、独自の知恵と工夫によりさまざまな取り組みをしています。



ミルカー点検の様子



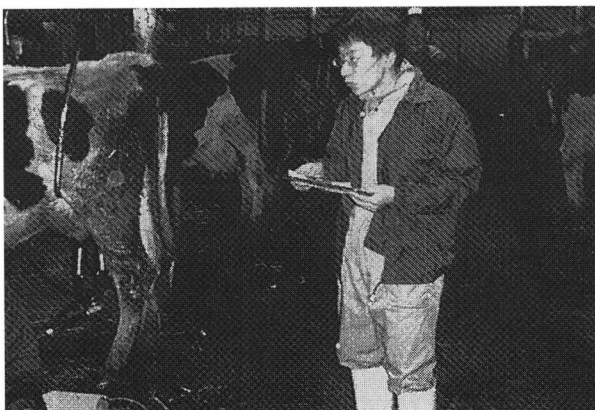
タンクローリーの拭き取り検査



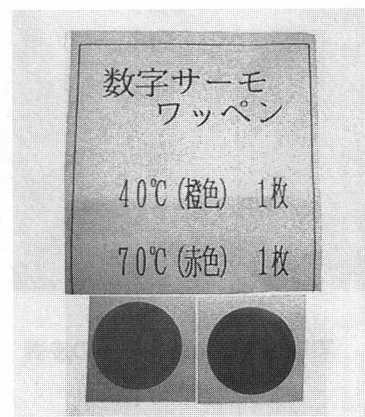
搾乳時のクロー内真空圧の測定



強制洗浄の実施



搾乳立会の風景



洗浄温度測定シールの配布